



2024年11月13日

各位

会社名 株式会社 マネーフォワード
代表者名 代表取締役社長 CEO 辻 庸介
(コード番号: 3994 東証プライム)
問合せ先 取締役 金坂 直哉
グループ執行役員 CFO 兼 CSO
(TEL. 03-6453-9160)

簡易株式交換による連結子会社（株式会社ナレッジラボ）の 完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、当社を株式交換完全親会社とし、当社の連結子会社である株式会社ナレッジラボ（以下「ナレッジラボ社」といいます。）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を行うことを決議し、本日、ナレッジラボ社との間で株式交換契約（以下「本株式交換契約」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本株式交換は、当社においては、会社法第796条第2項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続により行うことを予定しております。

本株式交換は、連結子会社を完全子会社化する簡易株式交換であることから、開示事項及び内容を一部省略しております。

1. 本株式交換の目的

ナレッジラボ社（本社：大阪府大阪市、代表取締役：国見 英嗣）が提供する『Manageboard』は、クラウド上で予実・キャッシュフロー管理が可能な経営管理プラットフォームです。成長企業や中堅企業向け、会計事務所やコンサルタント等のアドバイザー向けの2つのプランを提供しています。ナレッジラボ社は、『Manageboard』に加えて、コンサルタントによる質の高いバックオフィス向けの業務デザインコンサルティングサービス（クラウド化支援、業務設計、管理体制支援等）も提供できることを強みとしております。

当社では、バックオフィス向けの業務効率化クラウドソリューション『マネーフォワード クラウド』の開発・販売・導入・サポートを手がけており、個人事業主から中小企業、中堅企業を中心とする顧客基盤を有しております。当社は、プロダクトラインアップの強化、並びに当社のネットワーク及び顧客基盤を活用した『Manageboard』の拡販を狙い、2018年7月25日にナレッジラボ社を連結子会社化いたしました。現在、両社での業務連携による事業拡大については順調に進んでおり、今回ナレッジラボ社を完全子会社化することにより、グループ経営体制の機動性と柔軟性をさらに高め、当社グループ間での経営資源を活用した事業のさらなる成長、企業価値向上を実現できるものと考えております。

また、本株式交換の公表と同日付で公表した「株式会社マネーフォワードの子会社（マネーフォワードクラウド経営管理コンサルティング株式会社）によるアウトルックコンサルティング株式会社（証券コード：5596）に対する公開買付けの開始及び同社との資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」に記載のとおり、現在当社グループ事業戦略として、経営管理システム領域におけるM&A（以下「グループジョイン」といいます。）及び組織再編を計画しております（以下グループジョイン及び組織再編を併せて「本事業戦略」といいます。）。具体的には、当社の完全子会社であるマネーフォワードクラウド経営管理コンサルティング株式会社（以下「MFCC」といいます。）を、経営管理領域におけるソフトウェアの設計・販売及び経営管理に関するコンサルティングサービスの提供、並びに、これら事業を行う会社を統括する中間持株会社とし、経営管理システム領域の事業を有するアウトルックコンサルティング株式会社（以下「アウトルックコンサルティング社」といいます。）をMFCCの子会社化することを予定しております。

2. 本株式交換の要旨

(1) 本株式交換の日程

取締役会決議日（両社）	2024年11月13日
株式交換契約締結日（両社）	2024年11月13日
臨時株主総会開催日（ナレッジラボ社）	2024年12月16日（予定）
株式交換効力発生日	2025年1月1日（予定）



(2) 本株式交換の方法

当社を株式交換完全親会社、ナレッジラボ社を株式交換完全子会社とする株式交換です。本株式交換は、当社においては会社法第 796 条第 2 項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を得ずに、ナレッジラボ社においては 2024 年 12 月 16 日（予定）開催の臨時株主総会の決議による承認を受けた上で行うことを予定しております。

(3) 本株式交換に係る割当ての内容

会社名	当社 (株式交換完全親会社)	ナレッジラボ社 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る株式交換比率	1	1, 136. 463
本株式交換により交付する当社の株式数	普通株式：337, 526 株	

※ 当社は、本株式交換に際して、本株式交換により当社がナレッジラボ社の発行済株式（ただし、当社が保有するナレッジラボ社の株式を除きます。）の全部を取得する時点の直前時におけるナレッジラボ社の株主に対し、ナレッジラボ社の普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 1, 136. 463 株を割当て交付いたします。ただし、当社が保有するナレッジラボ社の普通株式（本日現在 462 株）については、株式交換による株式の割当は行いません。なお、この株式交換比率は、算定の根拠となる諸条件に重大な変更が生じた場合、両社協議の上、変更することがあります。

※ 本株式交換により発行する当社の新株式数：

当社普通株式：337, 526 株

※ 本株式交換に伴い、当社の普通株式 1 株に満たない端数の割当てを受けることとなるナレッジラボ社の株主に対しては、会社法第 234 条その他の関連法令の規定に従い対応いたします。

(4) 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

ナレッジラボ社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 本株式交換に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社の株式価値については、当社が上場企業であることを勘案し、市場株価平均法（算定基準日は 2024 年 11 月 12 日とし、東京証券取引所プライム市場における算定基準日までの直近 3 ヶ月間の各取引日の終値の単純平均値）により、1 株あたり 5, 448. 8 円といたしました。ナレッジラボ社の財務の状況、資産の状況、将来の見通し等の要因を総合的に踏まえて、両社で慎重に協議を重ねた結果、最終的に本株式交換における株式交換比率の算式を上記 2.（3）記載のとおりとすることが両社にとって妥当であり、それぞれの株主の利益に資するものであるとの判断に至り、ナレッジラボ社と合意しました。

(2) 算定に関する事項

本株式交換に用いられる株式交換比率の算定の基礎となるナレッジラボ社の 1 株あたりの株式価値について、ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（以下「DCF 法」）により算定を実施いたしました。当該算定によると、株式交換比率の算定の基礎となるナレッジラボ社の 1 株あたりの価格レンジは、6, 104, 355 円～6, 555, 681 円であります。当該算定結果を参考に当社とナレッジラボ社は協議を行い、ナレッジラボ社の 1 株あたりの株式価値を 6, 192, 358 円とすることが妥当と判断いたしました。DCF 法の算定の基礎となったナレッジラボ社の将来の利益計画については、同社が先行投資型の SaaS モデルである中、同社はグループジョイン以降売上高 CAGR+52. 1%（※）で成長しており今後も継続的な顧客の拡大が見込まれること、また同社がサービスを展開する経営管理領域の市場規模は今後も拡大するものと考えられることから、大幅な増益が見込まれております。

※ 2018 年 11 月期から 2023 年 11 月期迄の売上高年平均成長率

(3) 上場廃止となる見込み及びその事由

当社は本株式交換において株式交換完全親会社となり、また株式交換完全子会社となるナレッジラボ社は非上場会社であるため、該当事項はございません。

4. 本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1) 名称	株式会社マナーフォワード	株式会社ナレッジラボ
(2) 所在地	東京都港区芝浦三丁目 1 番 21 号 msb Tamachi 田町ステーション	大阪府大阪市中央区今橋二丁目 5 番 8 号 トレードピア淀屋橋 9



	ョンタワーS 21 階	階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 辻 庸介	代表取締役 CEO 国見 英嗣
(4) 事業内容	PFM サービス及びクラウドサービスの開発・提供	経営管理プラットフォーム『Manageboard』の運営、業務デザインコンサルティング
(5) 資本金	26,716 百万円	100 百万円
(6) 設立年月日	2012 年 5 月 18 日	2012 年 10 月 29 日
(7) 発行済株式数	54,235,305 株	759 株
(8) 決算期	11 月 30 日	11 月 30 日
(9) 大株主及び持分比率	辻 庸介 16.76% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 13.42%	当社 60.9% 国見 英嗣 18.3%
直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2023 年 11 月期 (連結)	2023 年 11 月期 (単体)
純資産	34,660 百万円	162 百万円
総資産	88,282 百万円	537 百万円
1 株当たり純資産額	514.09 円	214,737.21 円
売上高	30,380 百万円	716 百万円
営業利益又は営業損失	△6,329 百万円	10 百万円
経常利益又は経常損失	△6,738 百万円	8 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失	△6,315 百万円	60 百万円
1 株当たり当期純利益又は当期純損失	△116.98 円	79,673.86 円

5. 本株式交換後の状況

(1) 名称	株式会社マネーフォワード
(2) 所在地	東京都港区芝浦三丁目 1 番 21 号 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21 階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 辻 庸介
(4) 事業内容	プラットフォームサービス事業
(5) 資本金	現時点では確定しておりません
(6) 決算期	11 月 30 日

※ 完全子会社後もナレッジラボ社の代表取締役は引き続き同社の経営に関与してまいります。

※ 本事業戦略の一環として、今後経営管理システム領域の事業を有するナレッジラボ社を MFCC の完全子会社とするべく組織再編を実施することを予定しておりますが、その具体的な時期、方法及び条件は未定であり、MFCC によるアウトロックスコンサルティング社の公開買付けが成立した後に詳細を決定する予定です。

6. 今後の見通し

本株式交換による当社連結業績への影響は軽微と見込まれますが、今後、開示すべき影響等が判明した場合には速やかにお知らせいたします。

以上